

## 歯科口腔保健対策部会WGの開催状況について（開催日：令和5年7月24日）

1. 出席者等	<p>嶋崎義浩委員（議長） 始め6名（欠席者2名）  愛知学院大学歯学部、県歯科医師会、県歯科衛生士会、市町村歯科衛生士代表者、保健所長会代表者、保健所歯科衛生士代表者（順不同）</p>
2. 議題及び 主な意見	<p><b>（1）愛知県歯科口腔保健基本計画の最終評価について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6割以上の指標が改善しているが、11の指標で「策定時より悪化」のD判定となっている。D判定は、成人期、高齢期の歯周病に関する指標が多い。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症による取組の中止が影響していると考えられるものもある。</li> </ul> <p><b>（2）愛知県歯科口腔保健基本計画の次期計画について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県の次期計画（案）は、国の次期計画で示された「ライフコースアプローチ」「歯科口腔保健を担う人材の確保・育成」「大規模災害時の歯科口腔保健」の視点を、現行計画に補完することを基本とする。</li> </ul> <p><b>〔主な意見〕</b></p> <p><b>ア 基本方針（Ⅱ）「歯科疾患の予防」【乳幼児期】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規指標（例）「3歳児で5本以上のう蝕のある歯を有する者の割合の減少」について、県が以前実施した調査で「5本以上」をう蝕多発児のう蝕数と定めたことに由来する。国の指標（案）では「4本以上」となっているが、愛知県の市町村では「5本以上」が浸透しており、それを踏まえた保健指導が定着している。</li> </ul> <p><b>イ 基本方針（Ⅱ）「歯科疾患の予防」【学齢期】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食後の歯みがきは、100%が理想だが、中学生は多忙で現実的に困難。ただし、D評価は新型コロナウイルス感染症の影響と考えられ、多少は回復すると思う。</li> </ul> <p><b>ウ 基本方針（Ⅱ）「歯科疾患の予防」【成人期】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯周病検診マニュアルが改定され、全国的に「歯周炎を有する者の割合」が増加した。このような状況を踏まえて、目標値を考えた方が良い。</li> <li>・法定歯科健診のない20～30歳代に対する啓発を視点に入れたものもあっても良い。</li> <li>・新規指標として「喫煙と歯周炎の関係性について保健指導をしている市町村の割合」を入れてはどうか。</li> <li>・ライフコースアプローチの観点から、妊産婦に関する指標が取り入れられると良い。</li> </ul> <p><b>エ 基本方針（Ⅱ）「歯科疾患の予防」【高齢期】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「70歳代で歯の健康づくり得点が16点以上の者の割合の増加」は、現計画の策定時に、健康づくり得点が増えると8020達成者が増えるだろうという趣旨で設定した。健康づくり得点がC評価で、8020達成者がA評価であることから、健康づくり得点が改善すると高齢者の口腔の状態が改善すると考えられるか。</li> </ul> <p><b>オ 基本方針（Ⅲ）「口腔機能の獲得・維持・向上」【乳幼児期・学齢期】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「3歳児で不正咬合等が認められる者の割合の減少」は、目標値を立てたとしても対策が難しい指標であり、削除しても構わないのではないか。</li> </ul> <p><b>カ 基本方針（Ⅲ）「口腔機能の獲得・維持・向上」【成人期・高齢期】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「オーラルフレイル」の認知度については、「20歳以上」となっているが、年代別の認知度を確認してから考えた方が良い。</li> </ul> <p><b>キ 基本方針（Ⅳ）「定期的に歯科健診又は歯科医療を受けることが困難な者に対する歯科口腔保健」【障がい者・要介護高齢者・在宅療養者等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規指標（例）「歯科訪問診療を実施する歯科医療機関の割合の増加」のデータソースは、ナショナルデータベースの方が歯科訪問診療料の算定医療機関数の割合であるため、実状に近いのではないか。</li> </ul>
3. 計画策定に関する考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各委員からの御意見を参考に「各分野」において各関係機関・団体の今後の取組の推進に活かせるような記載を検討し、素案を作成する。</li> <li>・指標に関しては、御意見を踏まえつつ、今後継続的に評価が可能で、かつ愛知県における歯科保健に関する課題を抽出できるものを検討する。</li> </ul>